

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	312	職親事業	会計	01	一般会計
			款	03	民生費
基本施策	5	障がいのある人の自立した生活を支える	項	01	社会福祉費
			目	04	障害福祉費
担当部課名	阿山支所 健康福祉課		細目	102	障害者保護費
作成者氏名	森下 泰成	連絡先	細々目	01	身体障害者保護事業(負担金分)

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	知的障害者	成果(どうなるのか)	雇用の促進と職場への定着を高める。
	本年度事業内容	一定期間職親に預け、生活指導及び技能習得訓練等を行うことにより就職に必要な素地を与えると共に雇用の促進と職場における定着性を高め、知的障害者の福祉の向上を図る。 3名(1名は6月まで)を職親に委託		
根拠法令・要綱等		知的障害者福祉法		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	810	1,080	1,080
	委託料	810	1,080	1,080
	その他			
	合計(A+B)	1,530	1,800	1,800
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	405	540	540
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	1,125	1,260	1,260
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
委託人数	人	2.25	3	3			
委託料	千円	810	1,080	1,080			

情勢の変化及び事業の改善点等

知的障害者生活ホームの入居者が職親に委託されている。生活ホームの助成は本庁予算となっており職親事業と関連する部分が多いので、当事業も本庁予算としたほうが良い。

評価	達成度	4	知的障害者の雇用を促進するのに必要である。
	効率性	3	